



瑞星第12号の実践事例集の一部を紹介します！ 発行は令和2年末の予定です。ご期待ください！！



「メディアとの関わり」は、どの校種でも大きな課題になっています。

<小学校>

「メディア機器の使い方を通して
児童と共に考える生活習慣改善の取組」



メディア機器の使用実態の課題解決から生活習慣改善を目指した体育科保健領域の授業実践。そこからつながった多彩な活動（学級担任の個別指導・定例のノーメディアデーの取組・毎休日に取り組み生活チェック・児童保健体育委員会の啓発活動・就学時説明会等）の実践が満載です。

<高等学校>

「学校医等と連携し作成した
スマホチェックシートを活用した実践」



スマホ利用を自ら見直し、改善を考える契機として取り組んだ「スマホチェックシート」には、生徒の実態に加え、養護教諭の仲間・校内職員・学校医の意見や助言が生かされています。シートには、「顔を合わせたコミュニケーション」「実態」「将来を見据える」等のキーワードが込められ、生徒の意思決定と行動選択を促しています。



現代的課題解決の実践報告も充実しています。

<小学校>

「学校医考案
『ほめまくり肥満解消法』」

児童の意欲と仲間の支え合いを重視した「ほめまくり肥満解消法」は、多くの連携を効果的に生かした養護教諭の役割の大きさを実感する実践です。



<中学校>

「がん教育から
広がる生活習慣改善」

学校医、学校薬剤師の連携による保健セミナー等の取組から、生活振り返りアンケートや拡大帰りの会につなげた実践です。

<特別支援学校>

「自主的主体的に生きる力の
育成を目指す性に関する指導」

児童生徒の実態と保護者の願いを含めた指導計画に基づく実践とともに、高等部生徒のゲストティーチャーによる指導は、性に関する指導の意義深さを痛感する実践です。



養護教諭のコーディネート力が、組織活動の質を高める実践も多数掲載！

<中学校>

「カリキュラム・マネジメント表を
活用した教職員との協働」

SNSに翻弄され様々な課題が生まれる中、カリキュラム・マネジメント表に基づき保健教育の組織的な活動の質を高めた実践です。



<高等学校>

「学校環境衛生活動を通じた主体性を育む生徒保健委員会」

環境衛生を視点にした委員会活動を通し、生徒の意欲と主体性を高めた実践です。

<中学校>

「養護教諭の特性と保健室機能を生かした組織的取組」

保健室懇談会やホワイトボード会議の有効性を生かした実践です。

<小学校>

「校内ケース会議を中心に支援する校内連携」